

平成 30 年度全国高等学校総合体育大会ヨット競技大会における  
チャーター艇に関する公示

1 艇の引き渡し及び規程

(1) 事前貸出について

- ・ 艇の引き渡し日：8月7日（火）～8月9日（木） 9：00～17：00
- ・ 料金：420級 4,000円/日（13時以降に借りる場合は2,000円）  
レーザーラジアル級 3,000円/日（13時以降に借りる場合は1,500円）
- ・ 申込方法：和歌山県セーリング連盟に直接申し込み（申込み用エクセルデータを [wsc@wakayama-sailing.org](mailto:wsc@wakayama-sailing.org) に送付すること）、下記口座に料金を振り込むこと。振込の際、申込者の前に「学校名」を付記すること。振込手数料は、申込者負担とする。

紀陽銀行 内原出張所（普）200552

和歌山県セーリング連盟 事務局

- ・ 申込期限：平成30年7月25日（水）
- ・ 各校が大会参加申込した艇数のみ、事前貸出をする。

(2) 大会期間貸出

8月10日（金）～8月11日（土） 9：00～

(3) 艇の配分について \*全国高体連ヨット専門部及び和歌山県セーリング連盟が行う。

場 所：新クラブハウス艇庫前

抽選方法：事前貸出時から、受付順に抽選を行う。

※ 420級は、参加申込時に希望したメーカーごとに抽選する。

(4) 艇の使用について

- ・ 艇の使用に当たっては、本公示と各クラス規則に則ること。
- ・ 事前貸出で艇を受けとった場合は、大会期間を通して同じ艇を使用すること。

(5) 競技中の紛失・破損について

競技中においてチャーター艇の備品の紛失・破損は最初の適当な機会に、書面においてテクニカル委員会に報告を行い対処の指示を受けなければならない。競技中に紛失・破損が生じた場合、選手がその対応を行い競技を継続することは実施要項 13(4)に抵触しない。

2 貸出・返却手順

(1) 貸出手順

- ・ 抽選後各校のバースにおいて、艇責任者とチャーター艇貸出担当者は、チャーター艇チェック表をもとに艇の確認を行う。

- ・ 不備が無いことが確認できた後、艇責任者及びチャーター艇貸出担当者はチェック表にサインを行う。
- ・ 420級において持参のスピンポールを使用する場合は、計測を受ける。

(2) 返却手順（詳細について、追加の指示を行うことがある。）

- ・ 『3(4) 返却に関して』に従って、返却をする。
- ・ 貸出時と同じ状態に各備品を整えた状態にすること。
- ・ チェック表を用いて、艇責任者及びチャーター艇貸出担当者が確認を行う。
- ・ 不備があった場合は、艇責任者及びチャーター艇貸出担当者が対処方法を確認する。
- ・ チェック表の確認後、艇を固定する。
- ・ 全ての作業が完了したら、チェック表に艇責任者及びチャーター艇貸出担当者が返却サインを行う。

(3) 返却時の不備への対応

実施要項 13(1)『なお、貸与された艇は原型に復し返却すること。破損又は紛失した場合は、全額弁償しなければならない。』より、紛失の場合は同じものを準備する。破損の場合は、業者での修理を行い復元する。

(4) 艇の返却日

8月16日（木） レース終了後

3 チャーター艇について

(1) 仕様について

主催者により用意されるチャーター艇には以下のものが含まれる。

**【420級】**

- ・ ハル（セルフベイラー、スピンバッグ、フットベルト）
- ・ フォイル（ダガーボード、ラダー）
- ・ ティラー、ティラーエクステンション
- ・ スパー（マスト、ブーム、スピンポール[下向きトリガー]、ハリヤード）
- ・ リギン（シュラウド、チェンプレート、フォアステイ、トラピーズワイヤー【オクムラ製Tタイプ、辻堂製Jタイプ】、アジャスター）
- ・ 船台

※ オーニング（カバー）は、準備されていません。

**【レーザーラジアル級】**

- ・ ハル（セルフベイラー、フットベルト）
- ・ フォイル（センターボード、ラダー）
- ・ ティラー、ティラーエクステンション
- ・ スパー（トップマスト、ローアマスト、ブーム）
- ・ 船台

- ・ オーニング（カバー）

（2）各自のものに変更し使用することが認められる備品について

【420級】

- ・ トラピーズアジャスター一式(トラピーズワイヤも交換可)
- ・ シート・コントロールロープ(メインシート・ジブシート・スピンシート・バング、他コントロールロープ一式)
  - ※ シート、コントロールロープ類は持ち込みを推奨する。
- ・ スピンポール
- ・ くさび(くさび式への変更は認める。)
- ・ ティラーエクステンション(ラバージョイントとエクステンションを一式とし、ティラー側に取り付けられているジョイントのベースは交換してはならない。)

【レーザーラジアル級】

- ・ ティラー及びティラーエクステンション
  - ※ シート・コントロールロープ（メインシート、マスト抜け止め、フットベルト用ロープ、トラベラーシート・ブロック、コントロールロープ一式）は持参しなければならない。

（3）使用上の留意点

- ・ 貸与された装備の故障は救済の根拠とならない。これは RRS62.1(a)を変更している。
- ・ 主催者により貸与された装備は、実施要項又は帆走指示書による変更、若しくは主催者により書面で許可された場合を除き、使用しなければならない。
- ・ 主催者は、セール、コンパス、その他タクティクスに関する装置、風見、ライフジャケット、トラピーズハーネス、ハイキングパンツ、ウェットスーツ、ドライスーツなどの個人的な装備を貸与しない。
- ・ 粘着テープはウォーターラインを除き使用することができる。ただしボートの返却時には全てのテープを剥がし、粘着を取り除かなければならない。また、貸与された全ての装備に油性マジックにて直接マーキングすることを禁止する。
- ・ ハル、フォイル等にワックスを塗布することを禁止する。ハル、フォイルは、柔らかいタオルやスポンジを用いて水と中性洗剤でのみ洗浄することが許可される。

（4）返却に関して

- ア．貸出時の状態に復元させ返却すること。不備（破損又は紛失）がある場合は各学校の責任において、元の状態に復元すること。

**※ レーザーラジアル級のロアーマストについて**

返却時に専用器具を用いて計測し、一定以上の湾曲が認められた場合は、破損となり弁償しなければならない。

イ. 返却時には、以下の点に注意すること。

**【共通事項】**

- ・ 貼り付けしたテープ類は、全て取り除くこと。
- ・ ハル、デッキ、部品（ブロック、カム等）、フォイルをよく洗浄すること。
- ・ ハル、デッキ、部品（ブロック、カム等）、ガスケット等に損傷、傷がないか確認すること。
- ・ 確認作業終了後、指定のバースに艇を固定すること。

**【420級】**

<艇体、フォイル>

- ・ センターボード落下防止のため、ロープでセンターボードを固定すること。
- ・ ラダーはラダーストックから取り外し、ティラー、エクステンションと共に No.が見えるようにコクピット内に置くこと。
- ・ ロープ類を借用した場合は、借りた状態で返却すること。

<スパー>

- ・ マスト（倒した状態で）、ブームは内部までよく洗浄すること。
- ・ フォアステイ、ハリヤードのシャックルは、マストに取り付けておくこと。
- ・ サイドステーのアジャスターはデッキから取り外しサイドステーに取り付けておくこと。
- ・ ハリヤード、シュラウドは末端をマストに固定すること。
- ・ スピンポールはよく洗浄した後、指定された場所に返却すること。
- ・ ジブハリ用のワイヤーがマストステップについている場合、テンション用のブロックのみ取り外し、ワイヤーは艇体に残しておくこと。

**【レーザーラジアル級】**

<艇体、フォイル>

- ・ センターボード、ラダー、ティラー及びティラーエクステンション（借用している場合）は、No.が見えるようにコクピット内に置いておくこと。
- ・ オーニングはデッキ上に置いておくこと。

<スパー>

- ・ トップマスト、ロアーマスト、ブームはよく洗浄すること（ロアーマスト、ブームは内部まで洗浄）。